

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	オリエンタル・ハイブリッド・リリー20a（うち抑制栽培10a、季咲き10a）、ラッキョウ5a、水稻40a
自家労働	3人
その他	①冷蔵球の購入 ②加温栽培

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目										◎	-----	△	加温 △

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
農具舎	木・瓦	50 m <sup>2</sup>	3,055,500	33	993,038	993,038	15	66,203	8	463,418	50	9,268
パイプハウス	5.5m×45.5m	4 棟	7,584,000	50	3,792,000	3,792,000	10	379,200	5	1,896,000	50	37,920
トラクタ	4WD・20ps	1 台	1,805,760	14	257,966	257,966	7	36,852	4	110,557	50	2,211
ロータリ	140cm	1 台	416,880	14	59,554	59,554	7	8,508	4	25,523	50	510
深耕ロータリ	16~26ps	1 台	616,350	14	88,050	88,050	7	12,579	4	37,736	50	755
管理機	3.5ps	1 台	223,560	14	31,937	31,937	7	4,562	4	13,687	100	547
動力噴霧機	可搬式 6ps	1 台	281,880	14	40,269	40,269	7	5,753	4	17,258	100	690
温風暖房機	灯油炊き、30kw	2 台	752,000	100	752,000	752,000	7	107,429	4	322,284	50	6,446
冷蔵庫	2坪	2 台	1,690,500	50	845,250	845,250	7	120,750	4	362,250	50	7,245
背負式動力噴霧機	20ℓ	1 台	68,780	50	34,390	34,390	7	4,913	4	14,738	100	590
灌水ポンプ	400ℓ/分	1 台	171,200	30	51,360	51,360	7	7,337	4	22,012	100	880
オイルタンク		2 台	171,707	50	85,853	85,853	7	12,265	4	36,793	100	1,472
軽トラック	660cc、4WD	1 台	105,000	25	26,250	26,250	4	6,563	2	13,125	100	525
合計			16,943,117		7,057,916	7,057,916		772,913		3,335,380		69,060

## 4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
オリエンタルハイブリッドリリー	シベリア、ソルボンヌ	抑制栽培	16,800本	耕土25cm以上、排水のよい肥沃なほ場、pH 6.0~6.5	10a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
POフィルム被覆	7/上	天井フィルム ハウスバンド	200m 4,000m	人力	○普通栽培の前 抑制栽培負担率50% 2年更新		2	6.0	
ほ場準備 (耕 転)	7/中~8/下			トラクタ 深耕ロータリ	○根が十分に張るように耕耘する。	5.0	1.0	5.0	軽油 35.0
(土壌消毒)		バスアミド微粒剤 古ビニール	20kg	灌水ポンプ	○全面に散布・混和後、散水してビニール被覆し、1~2週間後に被覆を除去してガス抜きを行う。	1.0	2	6.0	ガソリン 2.0
(施 肥)		堆肥 セルカ2号 花複合花子	2,000kg 100kg 50kg		○定植7日前までに施肥し耕耘する。 ○120cmで畦立てを行い、水田の場合は30cm程度の高畦とする。	1.0 2.0	2.0 2.0	8.0 4.0	軽油 3.5
芽伸ばしの処理	8/中	購入球根 コンテナ (球根購入時のコンテナ利用) ピートモス (球根購入時のピートモス利用)	20,000球 400個 4000ℓ	簡易冷蔵庫	○冷凍球を解凍後、コンテナに2cm程度ピートモスを敷き、その上に球根を並べピートモスで被覆し、十分に灌水する。 ○その後冷蔵庫内で13℃、10日~2週間程度置き、芽を伸ばす。		3	40.0	電気
定 植	8/下~9/上	寒冷紗40~50%	6×200m	人力	○定植前は寒冷紗で覆い地温を下げしておく。		2.0	2.0	
		芽伸ばし処理済球根 移植ごて 灌水チューブ	20,000球 3ヶ	人力 灌水ポンプ	○条間20cm、株間13~15cmで根を痛めないように10~15cmの深植えとする。 ○定植後、灌水チューブを設置し、十分に灌水する。	4.0	2.0	4.0	ガソリン 8.0
		稲わら	200~500把	人力	○乾燥防止と下葉の汚れを防ぐため、敷きわらを行う。		2.0	8.0	
定植後の管理	9/中~9/下			人力	○寒冷紗は光量の減少する9月中~下旬に除去する。 ○定植後はハウスサイドを開放しておき、夜温15℃以下に下がるようなら開閉を行う。		2.0	2.0	
	10/上~中	内張りカーテン 8m×206m	8×206m	人力 温風暖房機 灌水ポンプ	○内張りカーテンを設置し、15℃の設定で加温を行う。 ○生育期には灌水を多めに行い、出雷したら徐々に控える。	15.0	1.0	12.0	灯油 3,000 ガソリン 30.0
追 肥	適宜	A801 メリット青	20kg 1.8kg	人力 動力噴霧機	○生育に応じて、肥料切れをおこさないように追肥を行う。		1.0 1.5	0.5 3.0	ガソリン 3.0
病虫害防除	適宜	ダコニール1000 ポリベリン水和剤 トレボン乳剤 ジェイエース水溶剤 アグラール	600ml 200g 200ml 400g 400ml	動力噴霧機 軽トラック		5.0	2	14.5	ガソリン 16.0

技術体系

項目 作業名	耕種基準			作業基準			10a当たり作業時間			燃料消費量 (ℓ/10a)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 人員	延労働 時間		
切花・出荷	12/上～12/下	ダンボール箱 輪ゴム フラワーキャップ ハサミ バケツ	840個 3,360個 3,360枚 3丁 10個		○1番花がふくらみ、白っぽくなった頃に採花する。 ○リン数別に長さを揃え、10本又は5本を1束、20本入りで段ボールに詰めて出荷する。		3.0	300.0		
後片付け	1/上～中			灌水ポンプ	○切り下の球根を次年度に使用する場合は、収穫後も過度に乾燥させないようにする。 ○掘り上げて、ハウスで1年間養成する。 (使用しない場合は廃棄する)	2.0	1.0 2.0	0.5 16.0	ガソリン 2.0	
合 計								526.5		

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	4,368,000	生産量①：16,800本 単価②：260円/本	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	4,368,000		
生産原価	種 苗 費	800,000		
	肥 料 費	23,438	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	37,059	〃	
	諸 材 料 費	37,142	〃	
	動力光熱費	353,999		
	農 具 費	91,456	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	104,776	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	4,134		
	雇 用 労 賃	0		
	減価償却費⑤	772,913	別表のとおり	
	土地改良費	4,000		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	2,228,917		
費	販売費一般	出荷資材費	248,878	
	管理費	販 売 諸 費	757,680	
		諸税負担金	4,009	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	8,068	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	32,178	借入資本利率2%
		小計 (C)	1,050,813	
経 営 費 (D)	3,279,730	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	723,320	農 従 労 働 時 間： 526.5 生産管理労働時間 29.9 1,300円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	4,003,050	主産物単位当たり 238円/1本 注) (E) = (D) + ⑧ - ④		
自己資本 利子(F)	流動資本利子⑨	63,959	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04	
	固定資本利子	69,060	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	5,360			
全算入生産費 (H)	4,141,429	生産物単位当たり 247円/1本 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	1,088,270	時間当たり 1,956円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	25	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	226,571	注) (K) = ③ - (H)		
家族労働報酬 (L)	949,891	時間当たり 1,707円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	364,950	注) (M) = (I) - ⑧		

